

参加者からの意見について

1 アンケートの集計結果 ※第1回のみ、筑紫地域との合同学習会

(1) 第1回学習会「地域コミュニティの取組みについて」

- ・必要、ある程度必要 . . . 78. 5%
- ・(あまり)理解できなかつた、不明 . . . 21. 5%

(2) 第2回学習会「ワークショップについての印象は？」

- ・よかつた、まあまあ . . . 95. 8%
- ・工夫が必要、その他、不明 . . . 4. 2%

(3) 第3回学習会「まちづくりの目標については？」

- ・(ある程度)満足できる . . . 85. 0%
- ・少し不満、満足できなかつた、不明 . . . 15. 0%

(4) 第4回学習会「これからのまちづくりの方向性は？」

- ・(ある程度、少しは)見出すことができた . . . 86. 0%
- ・まだまだ見出せない、その他 . . . 14. 0%

2 アンケートに書かれた主な質問、課題

- ①地域のコミュニティは充分出来上がっている。その団体の参加者が減少しているのが現状。
- ②住民の理解が先。多くの住民が理解されていない。組織づくりはその後ではないか。
- ③今の選ばれたメンバーで良いのか不安がある。最初の立ち上げの段階では止むを得ないが。
- ④多世代、他団体の意見集約が大切。子どもたちを参加させては？
- ⑤自治会とコミュニティのすみわけが分かりにくい。高齢者も多くなるのに、コミセンまで行けない。

- ⑥行政側も各グループに1人、入るべきなのでは？
- ⑦若い、10代から20代の方々も参加できると良い。
- ⑧高齢者が多いので、考え方に偏りがあるように感じる。
- ⑨社会的弱者の声が出せているのか。地域ではしょうがい者などの声がすいあがるようになっていない。
- ⑩高齢者支援について「いきいきサロンの街」の目的がはっきりしていないため、具体的に目標が決めにくい。「いきいきサロンの街」の具体的方針、目標を教えてください。

3 アンケートに書かれた主な意見

⑪ これからの組織づくりがどのようにされるか、いまいち理解できていない。学習会を通じ、筑紫南地域ではある程度、同じ意識の考え方ができるようになった…と思うので、あと一歩かなと感じました。だけど、具体的な進め方が分らないです（30代、女性）

⑫ 子ども子育てについては、多くの人たち、広がりのある人たちに教育への課題に関心をもってもらえるって…とても有意義なことだと思うので、地域コミュニティの取組みは賛成できます。しかし、行政がすべきことがあまりにもすすんでないと思います。でも、人々の課題追及の上で人の声をたばねて、行政への要求や要望となり、よりよい子どもの教育や子育てとなることを望んでいます（50代、男性）

⑬ 小さい範囲でいいと思うので、少しずつ交流し、コミュニティが作られればいい。100%にする必要はない。人との交流（人付き合い）ができれば、自然とコミュニティはできてくると 생각합니다。まずは、隣近所を知ることから！（60代、男性）